

性感染症の年次別報告状況

疾患名		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
性器クラミジア 感染症	総数	773	721	980	1043	974
	男性	239	222	334	368	307
	女性	534	499	646	675	667
性器ヘルペス 感染症	総数	219	257	250	286	308
	男性	33	39	36	65	77
	女性	186	218	214	221	231
尖圭 コンジローマ	総数	83	67	83	81	91
	男性	14	16	27	36	44
	女性	69	51	56	45	47
淋菌感染症	総数	79	90	158	211	219
	男性	45	61	125	161	143
	女性	34	29	33	50	76

薬剤耐性菌による感染症の年次別報告状況

疾患名		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	総数	419	339	326	291	287
	男性	254	208	200	187	180
	女性	165	131	126	104	107
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	総数	2	8	1	2	0
	男性	2	3	0	0	0
	女性	0	5	1	2	0
薬剤耐性緑膿菌 感染症	総数	4	12	6	9	15
	男性	4	11	3	4	9
	女性	0	1	3	5	6

保健所管内別定点医療機関数（2022年4月1日時点）

保健所 定点種別	保健所										
	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県
性感染症	1	2	2	2	3	3	2	3	1	3	22
基幹	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	12

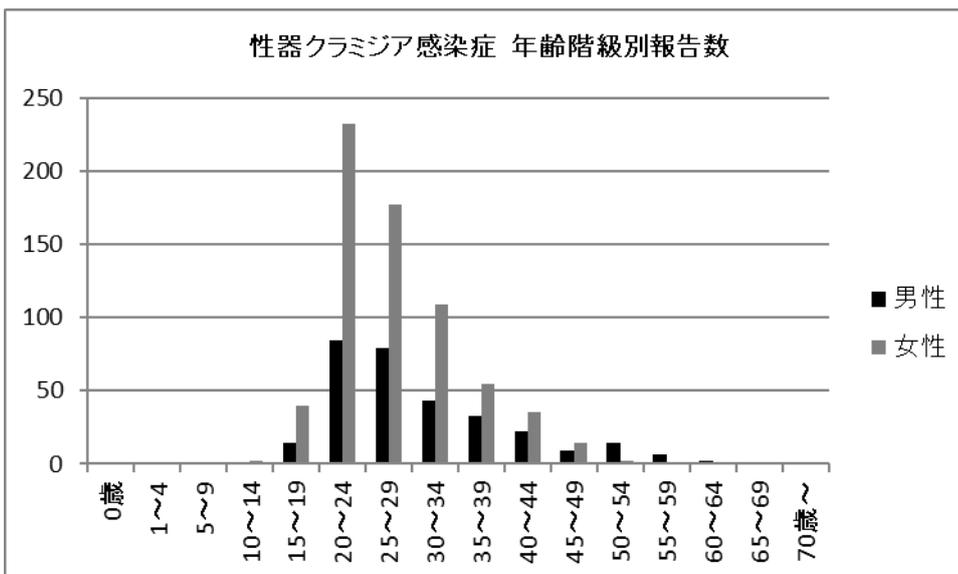
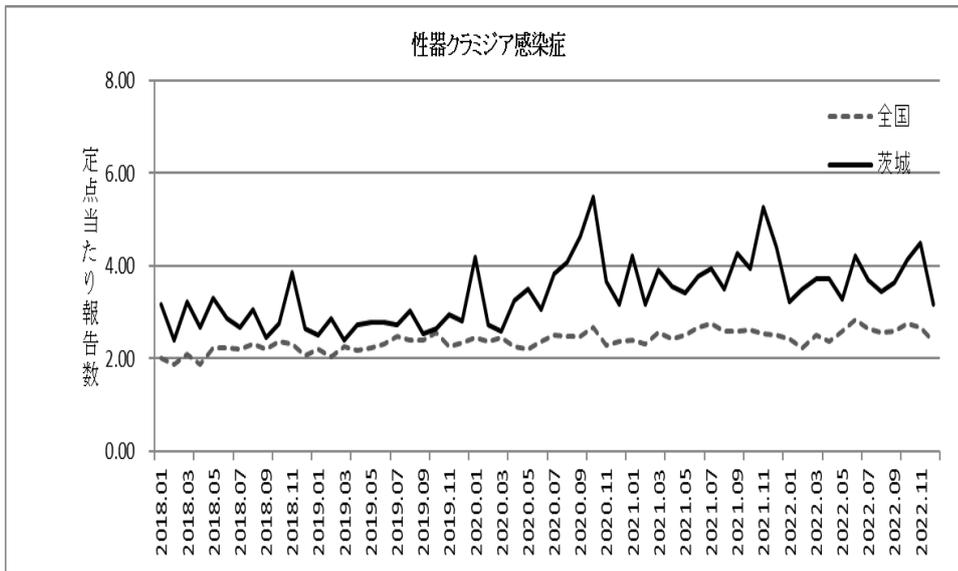
# 性感染症定点報告

## 性器クラミジア感染症

令和4年（2022年）の性器クラミジア感染症の年間報告数は974件（男性307件、女性667件）で、年間の定点当たり総報告数は44.27人であった。昨年の1,043件（男性368件、女性675件）と比べると6.62%減少した。報告数において、男性の報告数が減少し、女性の報告数は男性の2.17倍となった。

依然として定点報告性感染症の中では報告数が最も多く、定点報告性感染症の総報告数の61.18%を占めている。

定点当たりの報告数は例年よりやや高く、全国より高めに推移していた。  
年齢別の発生状況をみると、男女ともに20代の報告が多い状況であった。



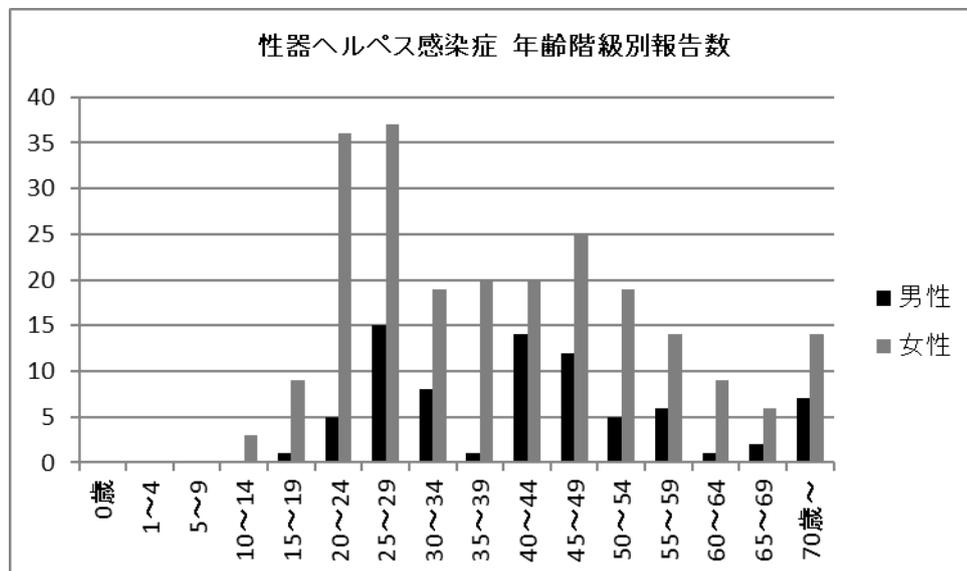
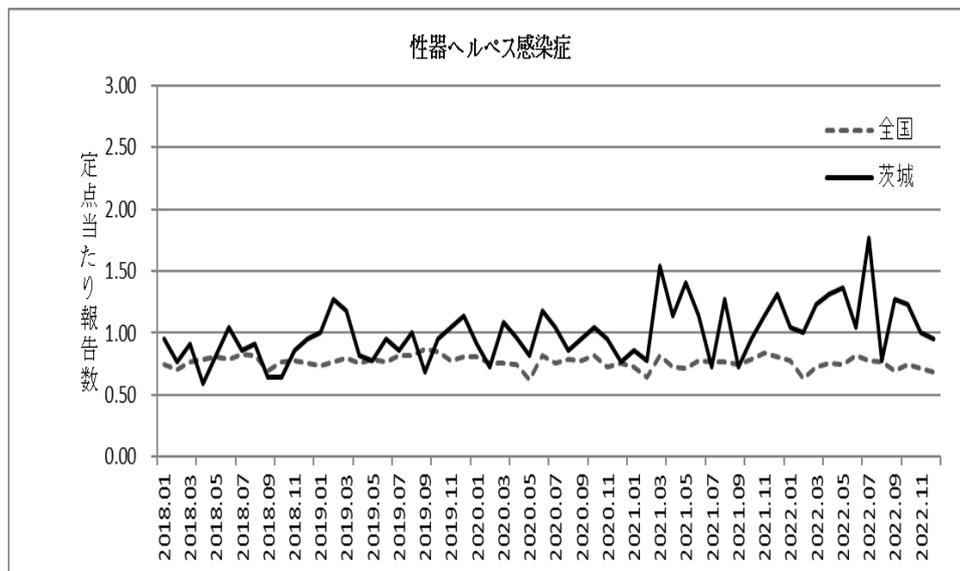
性器クラミジア感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1月	1.00	4.00	0.50	2.00	0.00	5.00	11.00	1.00	3.00	4.67	3.23
2月	3.00	9.00	0.00	2.50	0.00	5.00	7.00	0.67	2.00	6.00	3.50
3月	4.00	9.50	1.00	4.00	0.33	5.33	10.50	0.67	1.00	2.67	3.73
4月	2.00	9.50	0.50	3.00	0.00	6.67	7.50	0.67	1.00	5.33	3.73
5月	3.00	3.00	0.00	2.00	0.00	2.33	16.00	1.00	2.00	5.00	3.27
6月	1.00	7.00	0.00	2.00	1.00	4.00	16.00	0.33	0.00	8.67	4.23
7月	1.00	8.00	0.00	2.50	0.33	5.67	15.50	0.33	1.00	2.67	3.68
8月	3.00	4.50	1.00	3.00	0.67	5.33	9.50	1.67	1.00	4.33	3.45
9月	1.00	8.00	1.50	3.50	0.67	2.67	11.50	2.00	2.00	4.00	3.64
10月	1.00	7.00	0.00	4.00	0.67	4.00	13.00	2.33	3.00	6.00	4.14
11月	4.00	9.00	2.00	2.00	0.00	5.67	13.50	1.00	1.00	7.00	4.50
12月	2.00	8.50	0.00	2.00	1.00	4.00	9.50	1.67	1.00	2.33	3.18

## 性器ヘルペスウイルス感染症

令和4年(2022年)の性器ヘルペスウイルス感染症の年間報告数は308件(男性77件、女性231件)で、年間の定点当たり総報告数は14.00人であった。昨年の286件(男性65件、女性221件)と比べ7.69%増加した。男女ともに報告数は増加し、女性の報告数は男性の3倍であった。

定点当たりの報告数は、年間を通して増減を繰り返して推移していた。  
年齢別では幅広い年齢での報告を認め、特に20代女性の報告が多い状況であった。



性器ヘルペスウイルス感染症 保健所別定点当たり報告数

月 \ 保健所	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00	3.50	1.67	0.00	0.67	1.05
2月	1.00	0.00	0.50	0.00	0.00	2.00	2.50	2.00	0.00	1.00	1.00
3月	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	3.00	2.00	2.33	0.00	2.00	1.23
4月	0.00	1.50	0.00	0.50	0.00	1.33	5.00	2.00	0.00	1.67	1.32
5月	1.00	2.00	0.00	1.00	0.00	3.33	2.50	1.67	0.00	1.00	1.36
6月	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	3.00	3.00	1.00	0.00	1.00	1.05
7月	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00	3.33	8.00	2.33	0.00	1.00	1.77
8月	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00	1.33	1.00	1.33	0.00	1.33	0.77
9月	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	2.33	5.50	1.33	1.00	1.00	1.27
10月	2.00	0.50	0.00	2.00	0.00	1.67	5.50	1.33	0.00	0.00	1.23
11月	2.00	0.50	0.50	0.50	0.00	0.33	5.00	1.00	0.00	1.00	1.00
12月	0.00	0.00	0.00	0.50	0.33	3.00	4.00	0.67	0.00	0.00	0.95

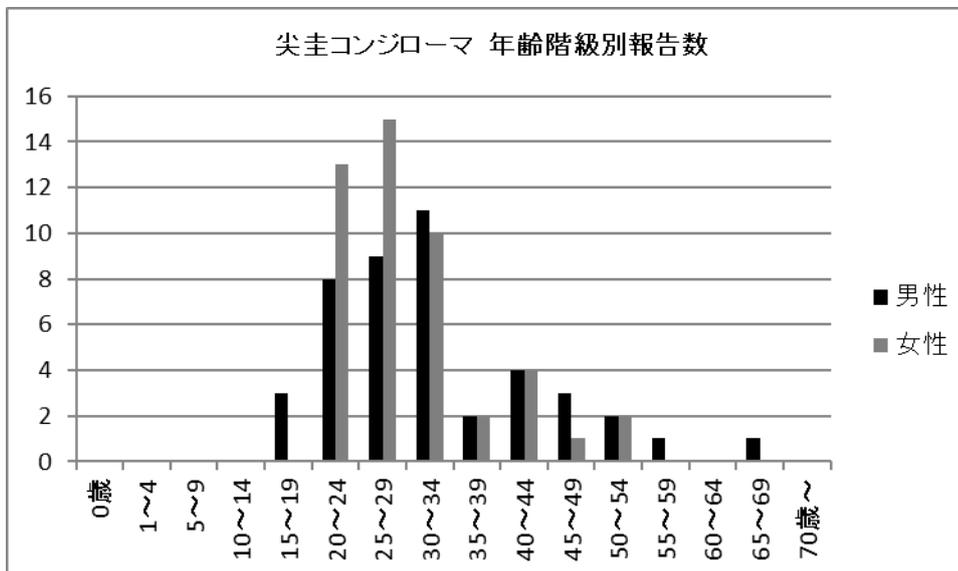
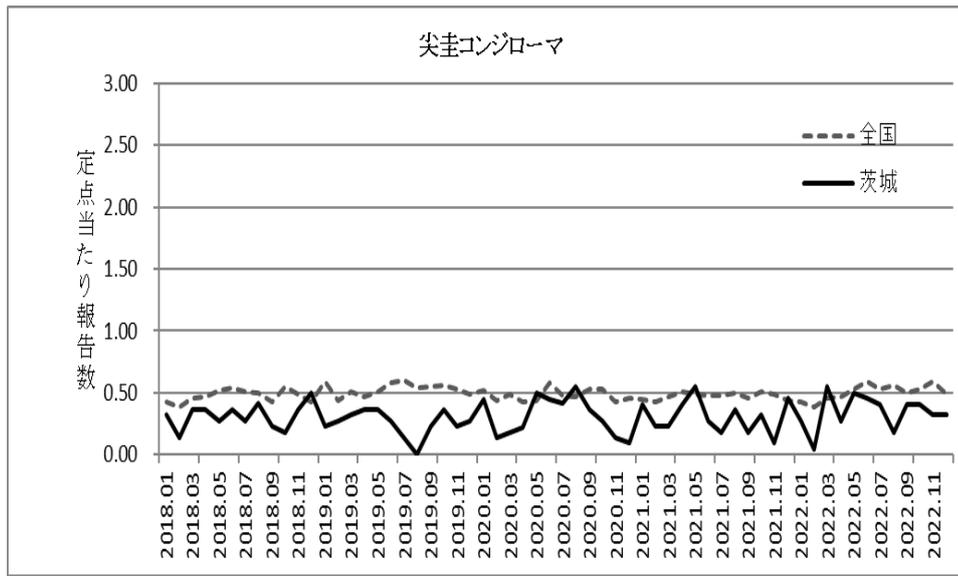
## 尖圭コンジローマ

令和4年（2022年）の尖圭コンジローマの年間報告数は91件（男性44件、女性47件）で、年間の定点当たり総報告数は4.14人であった。昨年の81件（男性36件、女性45件）と比較すると12.35%上昇した。

男女別の報告数では、女性より男性が増加し、男女の報告数は同程度であった。

定点当たりの報告数は5年間の値に大きな変化は見られず、全体的に全国値を下回って推移していた。

年齢別では女性の20代の報告が多い状況であった。



尖圭コンジローマ 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1月	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	0.67	1.00	0.00	0.00	0.00	0.27
2月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.05
3月	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	3.00	0.67	0.00	1.00	0.55
4月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.33	0.00	0.33	0.27
5月	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.33	3.00	1.00	0.00	0.00	0.50
6月	0.00	0.50	0.00	0.00	0.67	0.00	2.00	0.67	0.00	0.33	0.45
7月	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00	0.00	2.50	0.33	0.00	0.00	0.41
8月	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00	0.33	0.00	0.00	0.18
9月	0.00	0.50	0.00	0.50	1.00	0.00	1.50	0.33	0.00	0.00	0.41
10月	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00	0.67	1.50	0.00	0.00	0.00	0.41
11月	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	0.33	1.50	0.33	0.00	0.00	0.32
12月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	2.50	0.33	0.00	0.00	0.32

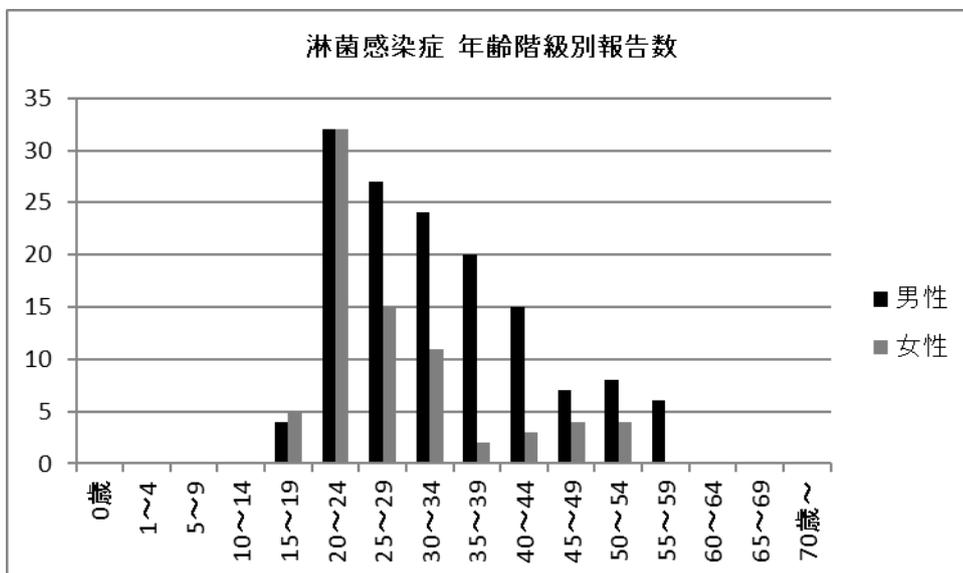
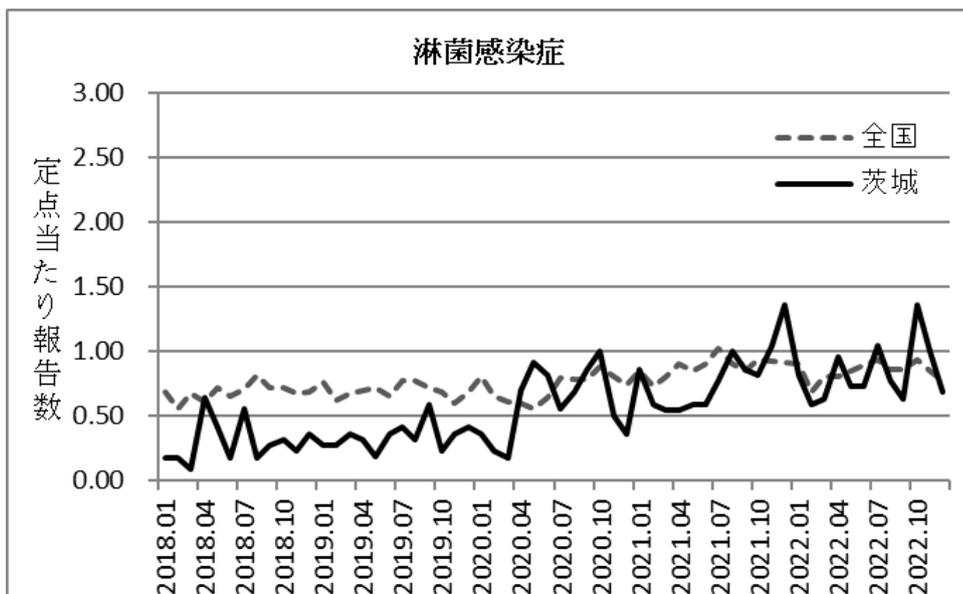
## 淋菌感染症

令和4年（2022年）の淋菌感染症の年間報告数は219件（男性143件、女性76件）で、年間の定点当たり総報告数は9.95人であった。昨年の211件（男性161件、女性50件）と比べ3.79%増加した。

男女別の報告数では、男性は減少、女性が増加し、男性の報告数は女性の1.88倍となった。

定点当たりの報告数は例年より増加した昨年と同水準で上下していた。

年齢別では、幅広い年齢層での報告を認め、男女共に20代前半に多い状況であった。



淋菌感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	5.50	1.00	1.00	0.00	0.82
2月	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.67	2.50	1.33	1.00	0.00	0.59
3月	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	1.00	3.50	1.00	0.00	0.00	0.64
4月	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	7.00	0.67	0.00	0.33	0.95
5月	1.00	0.00	0.00	0.50	0.00	1.00	5.50	0.00	0.00	0.00	0.73
6月	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.33	6.50	0.00	0.00	0.33	0.73
7月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	1.00	6.00	1.00	0.00	1.00	1.05
8月	1.00	0.50	0.00	1.00	0.00	0.67	3.00	1.00	0.00	0.67	0.77
9月	0.00	2.00	0.00	0.50	0.33	0.67	2.00	0.00	0.00	0.67	0.64
10月	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	1.00	7.50	1.33	0.00	2.00	1.36
11月	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.67	6.00	0.67	0.00	0.67	1.00
12月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	1.00	4.00	1.00	0.00	0.00	0.68

## 基幹定点報告

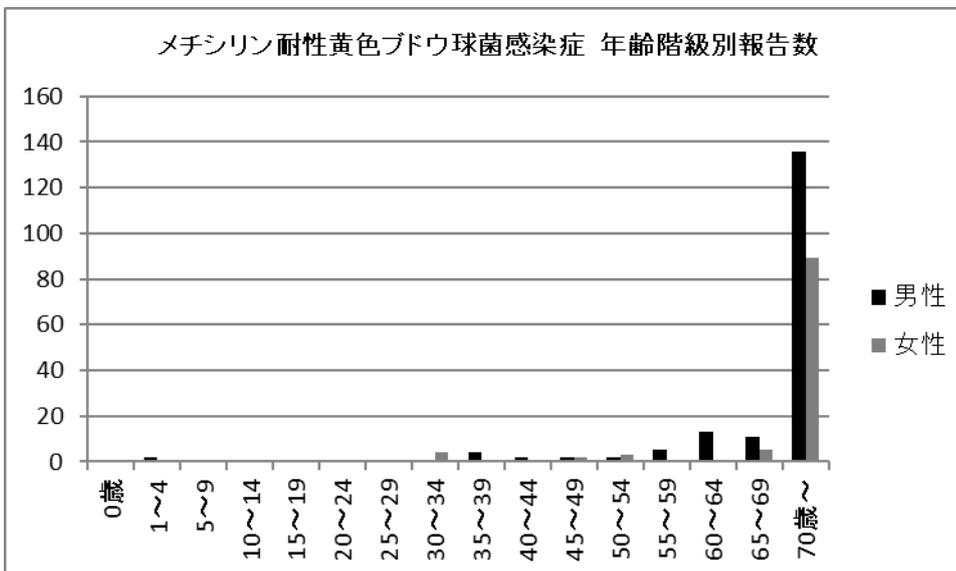
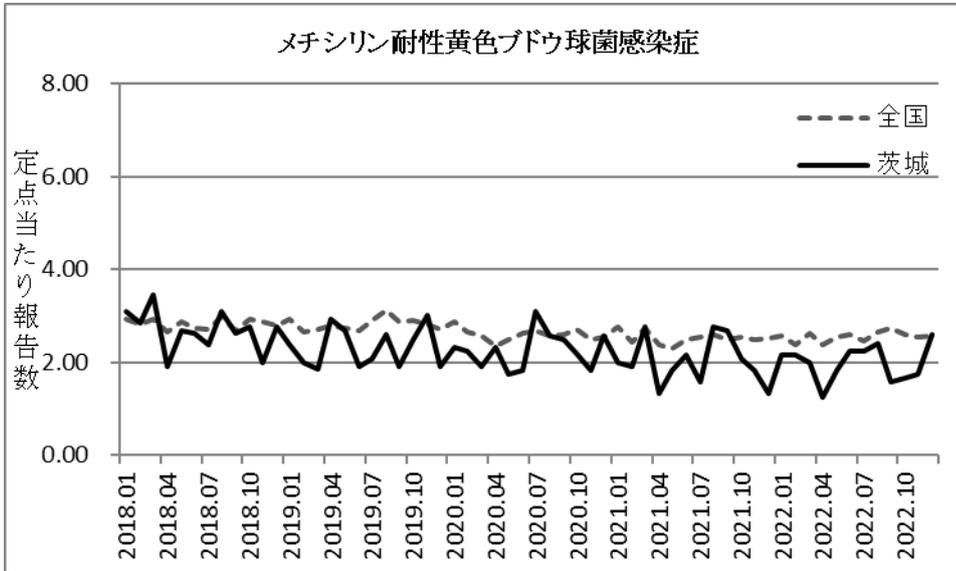
令和4年(2022年)の基幹定点把握感染症(月報報告)の年間報告数はメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が287件(年間の定点当たり総報告数23.92人)、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症が0件、薬剤耐性緑膿菌感染症が15件(年間の定点当たり総報告数1.25人)であった。

## メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

令和4年(2022年)のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の年間報告数は287件(男性180件、女性107件)で、年間の定点当たり総報告数は23.92人であった。昨年の291件(男性187件、女性104件)と比べ1.37%減少した。

年間の定点当たりの報告数に大きな変化は見られなかった。

年齢別では、男女ともに70歳以上が大半を占めていた。

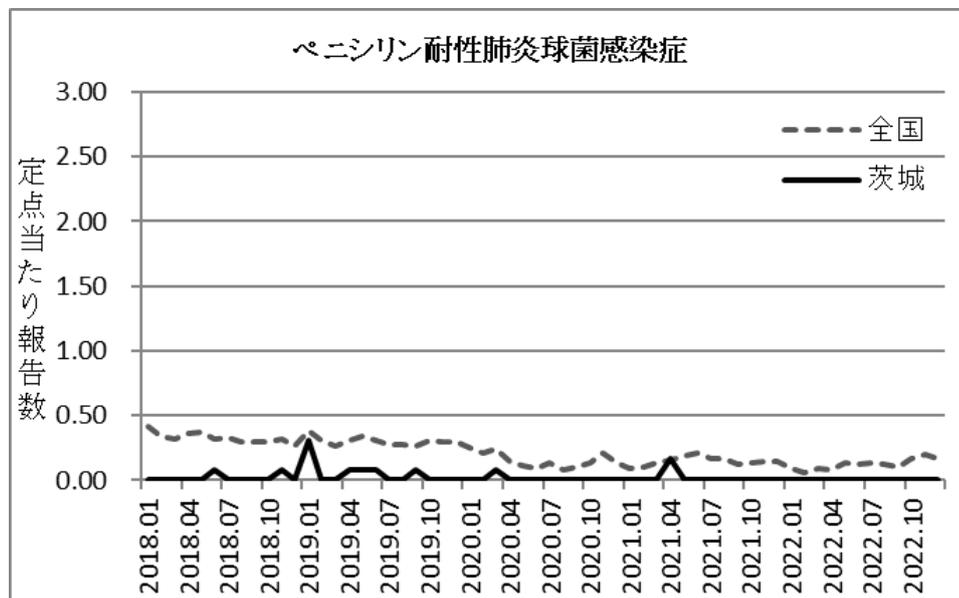


メチシリン耐性ブドウ球菌感染症 保健所別定点当たり報告数

保健所 月	中央	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	水戸市	県全体
1月	4.00	1.00	0.00	0.00	3.00	3.00	1.00	6.00	0.00	5.00	2.17
2月	8.00	0.00	0.00	0.00	2.50	3.00	0.00	4.00	0.00	6.00	2.17
3月	5.00	0.00	0.50	0.00	3.00	2.00	2.00	4.00	0.00	4.00	2.00
4月	2.00	0.00	0.50	0.00	1.50	3.00	0.00	4.00	0.00	2.00	1.25
5月	2.00	0.00	0.50	1.00	2.50	2.00	2.00	4.00	0.00	5.00	1.83
6月	2.00	2.00	1.50	0.00	3.50	5.00	0.00	4.00	0.00	4.00	2.25
7月	3.00	3.00	1.00	0.00	2.00	5.00	1.00	3.00	0.00	6.00	2.25
8月	3.00	0.00	0.50	0.00	4.00	3.00	1.00	7.00	0.00	6.00	2.42
9月	2.00	1.00	0.00	0.00	3.50	2.00	0.00	3.00	0.00	4.00	1.58
10月	2.00	1.00	0.00	0.00	0.50	7.00	0.00	4.00	0.00	5.00	1.67
11月	1.00	1.00	0.50	0.00	1.00	2.00	0.00	5.00	0.00	9.00	1.75
12月	2.00	0.00	1.00	0.00	5.50	3.00	1.00	5.00	0.00	7.00	2.58

## ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

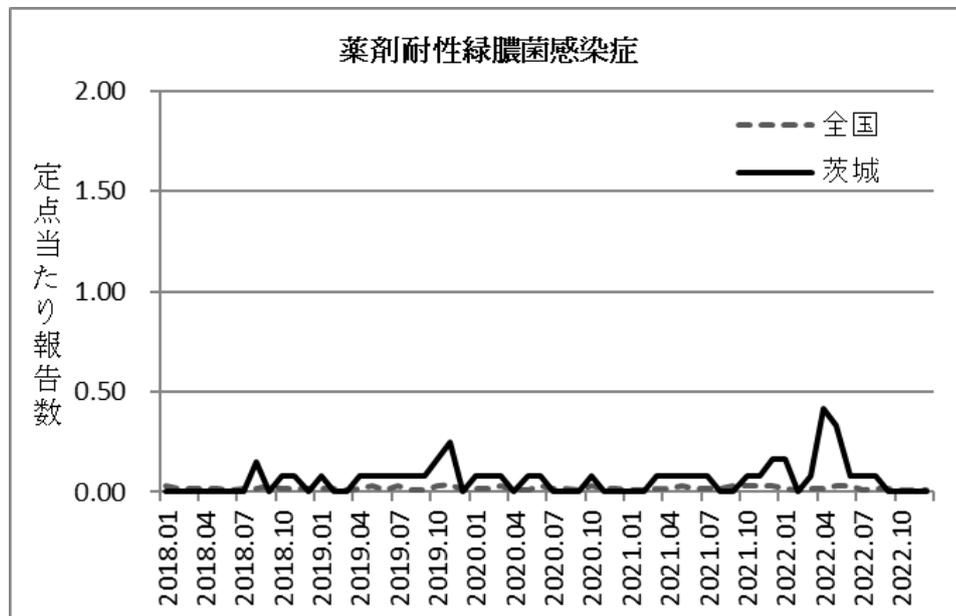
令和 4 年（2022 年）のペニシリン耐性肺炎球菌感染症の年間報告数は 0 件であった。昨年は 1 件（女性 1 件）だった。





## 薬剤耐性緑膿菌感染症

令和4年（2022年）の薬剤耐性緑膿菌感染症の年間報告数は15件（男性9件、女性6件）で、年間の定点当たり総報告数は1.25人であった。昨年の9件（男性4件、女性5件）と比べ66.67%増加した。



No	報告月	届出保健所	年代	性別	検体名
1	1	筑西	90代	男	留置カテーテル(尿路)
2	1	筑西	50代	女	尿
3	3	筑西	80代	男	その他
4	4	筑西	80代	男	その他
5	4	筑西	90代	男	その他
6	4	筑西	90代	女	その他
7	4	筑西	70代	女	尿
8	4	筑西	90代	女	その他
9	5	筑西	90代	男	尿
10	5	筑西	50代	男	尿
11	5	筑西	70代	女	尿
12	5	筑西	80代	女	尿
13	6	筑西	90代	男	尿
14	7	つくば	30代	男	尿
15	8	筑西	90代	男	尿

